

1 単 元 面積

2 教科の目標

三角形や四角形の面積の公式を理解し、公式を使って面積を求めることができる。

(数量や図形についての技能)

3 ICT活用の観点

分かりやすい発表・表現，思考や理解を深める提示

4 活用したICT

電子黒板セット

5 ICT活用のポイント

電子黒板に自分の考えを書いたワークシートを提示し、拡大と書き込み機能を使って、考えを発表させる。そして、ワークシートと書き込みをキャプチャ機能を使って保存し、複数の考えを画面分割して提示し、考えを比較させる。それぞれの考え方のよさを話し合うことによって、自分の考えを深めさせ、面積の公式を導き出させたい。

6 実践の様子

ワークシートに記入した自分の考えを電子黒板で提示し、書き込みをしながら説明した。発表をするために、少しでも分かりやすい図になるよう工夫していた。挙手も多く、発表をしたいという子どもがたくさんいた。発表者の話も耳を傾けて熱心に聞いている様子が印象的だった(資料①)。

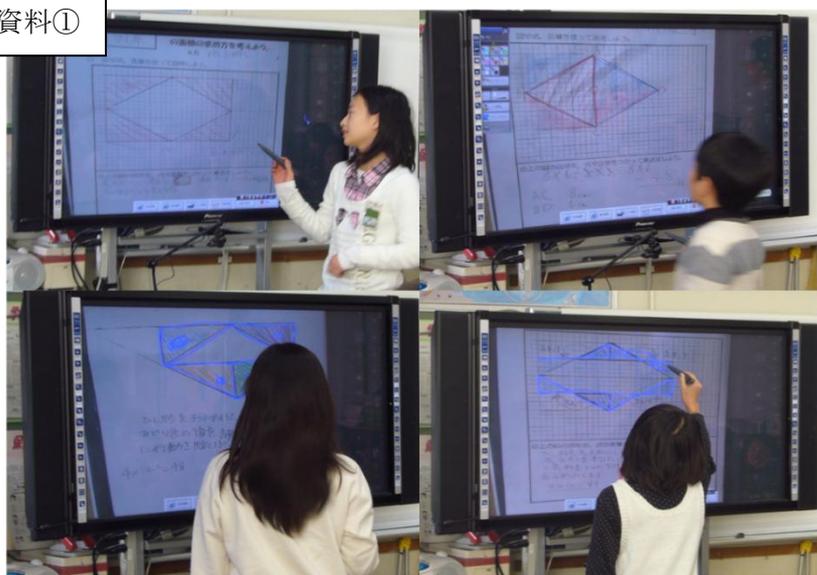
考えを比較する場面では、比較提示された画像をもとに、お互いの考え方のよさや違いについて話し合うことができた。自分の考えを取り上げられた子どもはとてもうれしそうな表情をしていた。

話を聞いていた子どもは自分と同じ考えと違う考えを聞き、考えを深めることができた。(資料②)

7 成果と課題

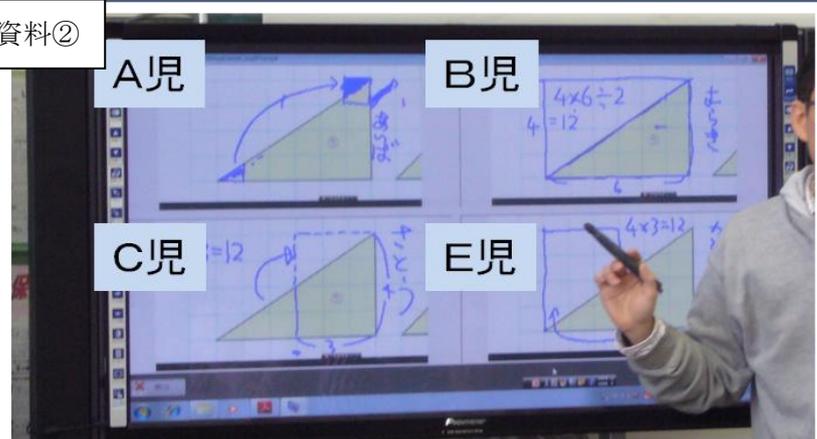
- 発表するために、きちんと自分の考えをまとめ、いろいろな考えを比較して話し合い、自分の考えを深めることができた。比較提示することにより、考え方の違いが明確になった。
- 話し合いによって公式を導き出すことはできなかった。いろいろな考え方から、一つの方向に考え方を導いていく手立てを考える必要がある。

資料①



<ワークシートを書画カメラを使って電子黒板に映し、書き込みを入れながら説明する様子>

資料②



<保存した画像を4分割した画面で提示し、A児、B児、C児、E児の考えを比較している>